

いざなぎ学園だより

第17回講座 令和6年10月23日（水）



令和6年10月23日（水）「いざなぎ学園」第17回講座が開催されました。歴史研究家の黒田美江子氏をお招きし、「紫式部のお話（後編）」と題して、好評だった第4回講座に引き続き、大河ドラマでも話題の紫式部とその時代背景についてお話いただきました。午後はサークル活動Bの第5回目として、「カラオケ」「文芸俳句」「社交ダンス」「パソコン初級」「美術 絵手紙」「彫刻」に分かれてそれぞれの活動を楽しみました。

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから（抜粋）

- 今日を楽しみにしていました。とても勉強になり、ますます大河ドラマの続きが楽しみです。石山寺にも行きましたが、すずり石には気が付きませんでした。もう一度行ってみたいと思いました。姫路城への思いも募り、生磯田氏にも会ってみたいと思いました。NHK英雄達の選択でとても素晴らしい人だと思っているので。
- 先生の話術に引き込まれて時間を忘れてしまう。むずかしい歴史の話がわかりやすいです。楽しい講座でした。
- いつものように素晴らしい講義でした。楽しく聴かせていただきました。次回も楽しみにしております。
- NHKの大河を毎週観ています。先生のおっしゃる通り人名はややこしいし、人間関係も複雑だし、なかなかなじみませんでした。中盤ころから楽しめるようになりました。あと2か月平安時代と紫式部の世界を興味深く観たいと思います。先生が以前からお話されている「千姫」の大河ドラマ化が実現するといいですね。そして来年度の「千姫」についての講座を楽しみにしています。
- 毎回楽しみに聞かせて頂いてますが、今日は又千姫ならぬ「紫式部」の話だったので、とてもうれしく興味深く聞かせて頂きました。ありがとうございます。今TVにて録画して分かりにくい所はスマホなどで確認したりして、興味津々でした。
- 黒田先生は大河ドラマにそって背景や前歴史など色々わかりやすくお話して下さり大好きです。ドラマを見ていれば大体理解できるし、年代も今までは曖昧でしたが順だって言うのでよくわかります。
- 大河ドラマは視聴してないですが、ドラマの背景を教えていただき、大きな学びになりました。紫色が高貴な色である訳、源氏物語が世界で一番古い女性作家の物語で、紫式部はどんな思いで書いたのかの疑問に「女性のいきづらさ」「因果応報」等々大変考えさせられる事が残りました。ありがとうございました。
- 今日も黒田先生絶好調でした。とても楽しかったです。ありがとうございます。
- いつも黒田先生のお話楽しく拝聴させていただいています。話が横道にそれた時が一番興味深いお話になります。確かに生まれたときは神社へ、家では仏教（毎日おまいり）、結婚式はキリスト教、死んだら仏教となんでもありの民族だと思っていました。日本人の和＝まわりが海だから…なるほど。源氏物語は因果応報。女性はいきづらい。

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

